

平成30年度 宍粟市地域創生戦略委員会の取組概要（案）

＜開催回数と開催時間＞

開催回数：年度内に4回程度（今回を含め）を予定

開催時間：1回あたり2時間～2時間30分程度を想定

＜委員会で議論するテーマ＞

テーマ	理由・内容	第10回 6/29	第11回 8月	第12回 10月	第13回 12月
戦略事業の個別事業評価 戦略事業の進捗管理および 地方創生交付金事業の評価	個別事業に特化して議論いただき、市が抱える共通の課題を明確にし、他の事業にも活かしていくことを目的とします。また、戦略事業の全体的な進捗状況とあわせ、国の地方創生交付金を活用している事業について評価いただき、翌年度以降の取組に向けた検討を行います。	○	○		
人材確保・定住推進基金を 活用する事業の評価	「地域産業の強化や地域経済の活性化」「いきいき働ける社会環境」「移住や定住など持続可能な地域社会」の実現つながる事業を早期に実行していくための基金を創設。基金を活用する事業を評価いただき、より効果的な事業の実施につなげていきます。	○	○	○	
つながりの場づくりに 向けた仕組みづくり	民間主導の新たな取組や異業種間で連携した取組を創出していくため、個人や団体が共通の目的をもとネットワークを形成する「つながりの場」づくりを進めていくための仕組みを検討していきます。		○		○
期間終了後の総合戦略策定 に向けた検討 (現戦略の改定も含む)	H31年度までとなっている現行の総合戦略の期間終了後の取組について、今年度より検討をはじめ方向性やビジョンをまとめていきます。 また、宍粟市総合計画の前期基本計画がH32年度までとなっており、後期基本計画の準備を同時期にはじめるため、同計画との整合を図っていきます。			○	○